北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 （整理番号）	松果体嚢胞の臨床的特徴および経過についての単施設後方視的研究（B26-082）
当院の研究責任者 （所属・職位）	医学部脳神経外科学　助教　関口　朋子
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	北里大学のみて行う研究のため、他施設の研究者は関与しません
本研究の概要・背景・目的	松果体嚢胞は、脳の中心部にある松果体に生じる良性の病変で、頭部 MRI 検査の普及に伴い偶然発見される機会が増えています。多くは無症候性で経過観察のみとなりますが、一部では嚢胞の増大や水頭症をきたして治療が必要となる場合や、小児では思春期早発症を契機に発見されることがあります。しかし、その臨床的特徴や自然経過、適切な経過観察方法については十分に明らかになっていません。本研究では当院で松果体嚢胞と診断された患者さんの診療録および画像検査情報を用いて、臨床的特徴や経過観察を後方視的に調査し、適切な診療および経過観察方法の確立に役立てることを目的としています。なお、本研究のために新たな検査や治療を行うことはありません。
調査データ 該当期間	2015 年 4 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	上記期間中に松果体嚢胞と診断された患者さん
研究の方法 （使用する試料等）	利用する情報 2015 年 4 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日までの電子カルテに松果体嚢胞という病名記載のある診療記録を利用します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始する予定日	利用又は提供開始予定日：　研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 （利益相反）	本研究の遂行のための費用は、脳神経外科医局研究費を使用します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

	また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： **所属・職位：脳神経外科学・助教** **担　当　者：関口　朋子（セキグチ　トモコ）** **電　　話：042-778-8111**
備　考	